

高学部 数学科 学習指導案

日 時：令和4年9月16日（金）

9：35～10：25

場 所：本館2F 高等部3年教室

対 象：Cグループ 7名

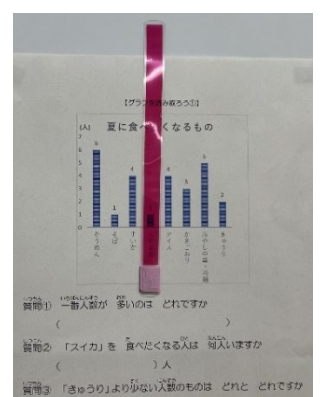
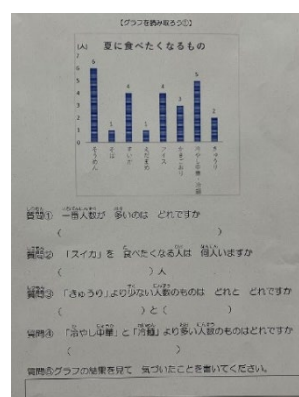
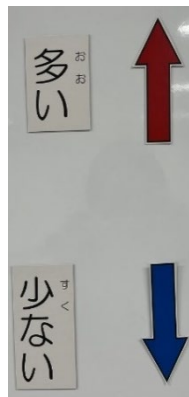
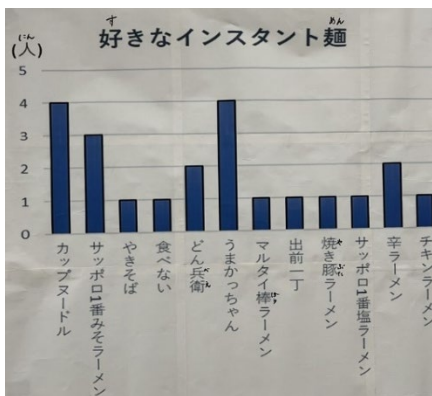
授業者：田城 ひろみ 半田 郷子

1 題材名 『おすすめのお弁当を作ろう』で、棒グラフの内容を読み取ったり、読み取った内容から傾向を考えたりして、弁当に入れるメニューを決めよう

2 題材目標

		題材目標	学習指導要領の扱う内容
N	知	『おすすめのお弁当を作ろう』で、複数本数（3本まで）の縦棒グラフを読みとる時、グラフが示す内容や量がわかり、最大値や最小値、順位を出すことができる	中学部2段階 D データの活用 【知識及び技能】 ア(ア)のデータを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読み取りすること。 【思考力・判断力・表現力等】 (イ)の身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。
	思	『おすすめのお弁当を作ろう』で、複数本数の縦棒グラフが示す数量の間に答える時、各項目の棒の数量について考え、各項目が示す数量についての順位を判断し、項目や数値を用いて説明する	【思考力・判断力・表現力等】 (イ)の身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。
	学	データの読み取りに進んで関わり、棒グラフで表すよさを感じながら課題解決に活用しようとしている	【学びに向かう力・人間性等】 データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
O	知	『おすすめのお弁当を作ろう』で、複数本数（3本まで）の縦棒グラフを見て最大最小を読みとる時、棒が示す内容がわかり、最大値や最小値について問いに応じた項目を答えることができる	中学部1段階 D データの活用 【知識及び技能】 ア(ア)の身の回りの事象にある数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりすること。 【思考力・判断力・表現力等】 (イ)の身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり考察したりすること。
	思	『おすすめのお弁当を作ろう』で、複数の縦棒グラフの情報を基に弁当に入れる食材を選ぶ時、各項目の棒の数量について考え、各項目が示す数量についての傾向を判断し、弁当に入れる食材を答える	【思考力・判断力・表現力等】 (イ)の身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり考察したりすること。
	学	データの読み取りに進んで関わり、棒グラフで表すよさを感じながら課題解決に活用しようとしている	【学びに向かう力・人間性等】 データの活用に進んで関わり、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

3 教材等



4 題材計画（全8時間の4時間目）

※別紙資料にA3別紙で記載

5 題 目 『おすすめのお弁当を作ろう』で棒グラフの数量や棒同士の数量の差を求めて、お弁当に入れるおかずを決めよう

4 題材計画

		一次		二次			三次			
生徒	時数	1	2	3	4 (本時)	5	6	7	8	
N	知・技	場面	棒グラフが示す内容や傾向を読み取るという課題をもつ (表の取り扱いあり)	縦棒グラフ(最小目盛り1)の 最大値や最小値を読み取る時、	縦棒グラフ(最小目盛り1、2、5)の数量 を読み取る時、	複数本数の縦棒グラフ(凡例 あり)の数量を読み取る時、				
		わかる こと		棒が示す内容がわかり、	1目盛り分の数量に目を 向け、	1目盛り分の数量がわか り、				棒が示す内容がわかり、
		できた姿		最大値、最小値についての問い に応じた項目を答える	目盛りシートを使って出 した最小目盛りを基に、 目盛りを数えて棒の数量 を表に記入する	目盛りを数えて、棒の数 量を表に記入する				最大値、最小値について の問いに応じて項目を答える
		配慮的に 扱う内容		□数え方(2とび、5とびなど)						□色分けしたグラフ
	思・判・表	具体的 状況	縦棒グラフの棒が示す数量につ いての問いに答える時、		最小目盛りの異なるグラ フの数量を比較する時、	複数(2本)の縦棒グラフが 示す数量についての問いに 答える時、	複数本数(3本)の縦棒 グラフが示す数量につい ての問いに答える時、	複数本数(2本)の縦棒グ ラフの情報を基に弁当に 入れる食材を選ぶ時、	複数本数の縦棒グラフ(2 本、3本)の情報を基に弁当 に入れる食材を選ぶ時、	
表画像		棒が示す内容について考え、棒 が示す数量を判断し、各項目の 数値を答える	棒の量と目盛りとの関係 を考え、棒同士の数量の 違いを判断し、棒同士の 数量の差を答える		棒が示す内容について考え、 項目と棒の数量とのつな がりを判断し、各項目の棒の数 量を答える	棒が示す内容について考 え、共通する項目の棒の 数量の違いを判断し、共 通する項目についての順 位を答える	棒が示す内容について考 え、共通する項目の棒の 数量の違いを判断し、共 通する項目についての順 位を答える	棒が示す内容について考 え、共通する項目の棒の 数量の違いを判断し、共 通する項目についての順 位を答える		
主体的 な姿	粘り強さ 学習調整	□棒グラフの読み取りに粘り強く取り組む展 発 □棒グラフの順位について正確に読み取る展 発 □学習した内容について振り返り、課題に取り組む展 発								
O	知・技	場面	棒グラフが示す内容や傾向を読み取るという課題をもつ (表の取り扱いあり)	縦棒グラフ(最小目盛り1)の 最大値や最小値を読み取る時、	縦棒グラフ(最小目盛り1、2、5)の数量 を読み取る時、	複数本数の縦棒グラフ(凡例 あり)を見て最大値や最小値 を読み取る時、				
		わかる こと		目盛りの見方がわかり、	1目盛り分の数量に目を 向け、	1目盛り分の数量がわか り、				棒が示す内容がわかり、
		できた姿		最大値や最小値の数量と比較 し、その他の棒の数量を答える	目盛りシートを使って出 した最小目盛りを基に棒 の数量を答える	1目盛りの数量を出し、 棒の数量を答える				最大値、最小値の棒の数量と 比較し、棒の数量を答える
		配慮的に 扱う内容		□数え方(2とび、5とびなど)						□色分けしたグラフ
	思・判・表	具体的 状況	縦棒グラフの棒が示す数量につ いての問いに答える時、		最小目盛りの異なるグラ フの数量を比較する時、	複数(2本)の縦棒グラフの 棒が示す数量についての問 いに答える時、	複数(3本)の縦棒グラ フが示す数量について の問いに答える時、	複数(2本)の2つの縦棒 グラフが示す数量につ いての問いに答える時、	複数(2本、3本)の2つの 縦棒グラフが示す数量につ いての問いに答える時、	
表画像		棒が示す内容について考え、棒 同士の数量の違いを判断し、棒 同士の数量の差を答える	棒の端の位置と目盛りの 位置との関係について考 え、数値と目盛りから棒 の数量を判断し、棒の数 量を答える		各項目の棒が示す内容につ いて考え、目盛りから棒の数 量を判断し、棒の数量を答 える	各項目の棒の数量につ いて考え、共通する棒の順 位を判断し、数量の違 いを答える	各項目の棒の数量につ いて考え、共通する棒の順 位を判断し、数量の違 いを答える	各項目の棒の数量につ いて考え、共通する棒の順 位を判断し、数量の違 いを答える		
主体的 な姿	粘り強さ 学習調整	□棒グラフの読み取りに粘り強く取り組む展 発 □学習した内容を活用して正解するまで課題に取り組む展 発 □繰り返し正答する展 発								